

瑞浪市地域新電力可能性調査

「地域新電力」ってなんだろう？

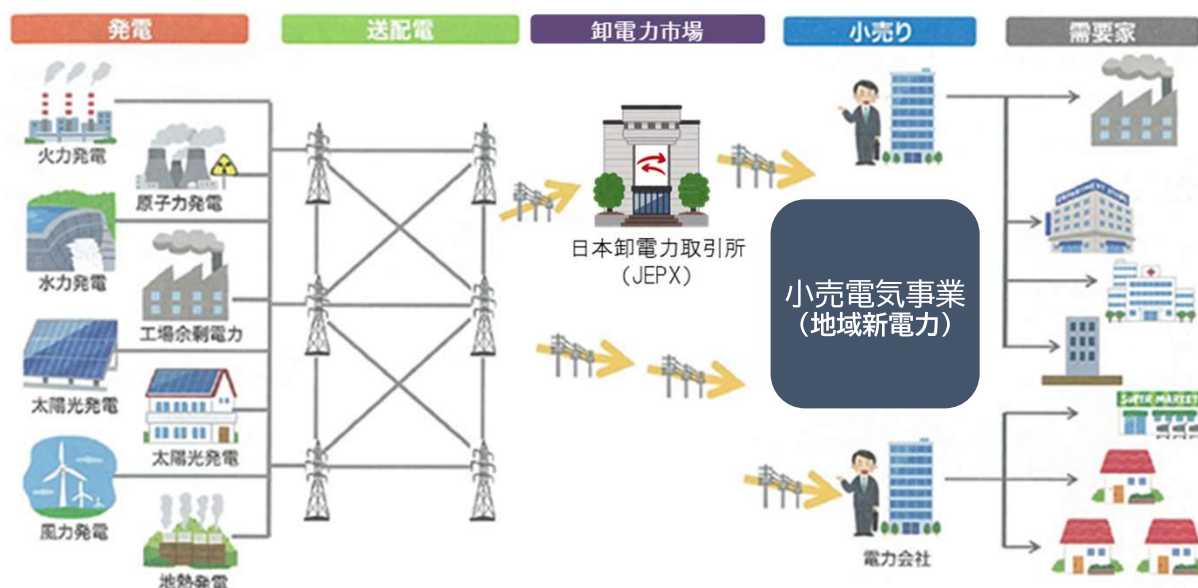
2025年1月

瑞浪市

「地域新電力」とは

普段、みなさんの暮らしに欠かせない電気。これまで中部電力のような大手電力会社のほか、近年は”新電力会社”と呼ばれる大手電力会社以外の電力会社がご自宅や勤務先に電気を供給しています。

地域新電力は、自治体が出資・関与し、地方自治体の戦略的な参画・関与の下で小売電気事業を営み、得られる収益等を活用して地域の課題解決に取り組む事業体を指します。地域により、その設立・運営目的は様々ですが、一般的には下の表に示すような目的の達成を目指して取り組んでいます。



目的	概要
エネルギーの地産地消	地域の再生可能エネルギー等からの電気を地域で使う。これまで電気代として地域外に流出していた資金を抑え、地域での資金循環を図る。
地域の雇用創出	地域新電力の設立・運営により地域の雇用を創出する。
行政サービスの充実	高齢者見守りサービスなど電力供給と併せ行政サービスを実施する。
温暖化対策・再エネ利用促進	地域新電力の電源に組み込むことで、再エネ利用を促進する。小売電気事業者として得られる需要家の電力需要データ(30分値等)を利用して省エネを促進する。
防災・減災	電力事業の収益の一部で地域の再エネ設備や蓄電池を設置するなどして、災害時の非常用電源を増やす。
電気料金の削減	電力の供給や省エネアドバイスなどを通して、公共施設など地域の需要家の電気代を相対的に低減する。

出典：東京都環境公社「再エネを活用した新電力虎の巻 -概要版-

瑞浪市が地域新電力の設立をめざす背景

瑞浪市では、2024年3月に「第3次瑞浪市環境基本計画」を改訂し、その中に「瑞浪市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（事務事業編）」を包含しました。

また、2024年1月には、「ゼロカーボンシティみずなみ宣言」を表明しました。

「重点的に進める取り組み」として、「Ⅳ 再生可能エネルギーの導入促進プロジェクト」が位置付けられており、地域新電力はその中核を担う存在として位置付けています。



出典：第3次瑞浪市環境基本計画

本市のめざす「地域新電力」の方向性

以下のような方針のもとで、瑞浪市の地域新電力の設立を目指していきます。

- ゼロカーボンシティの実現はもとより、地域の経済・社会に貢献する取組が必要である。
- 本市の総生産1,196億円のうち、エネルギー代金による域外への流出は75億円で全体の6.3%で、この“カネ”の流れを地域に留め循環させる意味合いは大きい。
- 地域の抱える課題に対応した取組の起爆剤、ひいては地域で小回りの利く団体として、地域新電力の果たす役割が期待されている。
- 人口減少に対応する地域の仕組みづくり、生産年齢世代が満足できる産業の創出、脱炭素化実現への具体的な仕組みづくり、脱炭素化に迫られる企業の事業転換、安定した価格の電力供給、養鶏場の鶏糞による臭気などの特有の地域課題等がある。
- 上記の課題に対応し、地域新電力の設立とエネルギーの地産地消を通じ、広くまちづくりを進める。
- 地域新電力の根幹的な考えとして、ドイツの「シュタットベルケ」の思想があり、地域におけるエネルギー事業を主体的に行うことで得られた収益を、地域交通や生活インフラの維持、伝統的な催し等の開催費用等に充て、地域の持続可能性や豊かなまちづくりに活用するものである。

コアとなる事業

小売電気事業

電気の調達・販売
地域新電力の収益基盤

発電事業

エネルギーの地産地消、安定供給
遊休地での太陽光、鶏糞利用

蓄電池事業

防災力の強化（災害時対応）
電気の調達価格高騰時のリスク減

会社の方針・収益の活用方針

- 総合計画「幸せ実感都市みずなみ」に沿う、今住まう市民の皆さんの生活の質の向上に寄与する組織
- 子どもや若年層支援を意識した施策の展開
- 地区ごとに特色ある地域活動の展開に連動
- 防災力の強化への貢献による住民理解の促進
- 市の環境施策を着実に遂行する実働組織

組織の体制イメージ

【出資者】

瑞浪市

金融機関

地元企業

パートナー
事業者

出資 ※配当の有無・規模は要協議

【瑞浪市地域新電力（仮称）】

経済部環境課

パートナー
事業者

対等かつ地域への主体的なかかわりを通じて、地域新電力の効果を最大化するような経営・企画を行う

発電事業

地域に裨益する発電事業を行い、自主電源として地域の需要家に提供する

小売電気事業

公共施設を中心に電力供給を行い、安定的な事業経営にめどが立ち次第、住民や地域企業への展開を図る

蓄電池事業

民間事業者との連携を進めながら、蓄電池の高度利用による収益基盤の強化や地域防災力の向上を図る

収益

還元

【電力需要先】

公共施設

地元企業・団体

市民

【主要委託先】

市・パートナー事業者が有する関係性のもと、地域新電力会社の各種事業の委託を受けて下支える（サービス提供・技術的知見の提供）

発電事業者
（EPC業者）

需給管理会社

メーカー等

委託・監督

おわりに

地域新電力はエネルギーや環境のことを自分ごととして考え、取り組むことでその成果（収益等）を地域に還元できる事業です。一方で、一筋縄ではいかない難易度の高い事業でもあります。

それでも覚悟を持って市の方でも取り組むとともに、市民の皆さんにもご理解を賜りながら、地域に愛される事業・企業としていけるように今後も様々な検討・説明の機会を設けてまいりたいと思います。

地域新電力成功のポイントのひとつとして、「**地域に根差したプレーヤーが組織内に居て、主体性を持って事業運営をすること**」が指摘されています。ぜひ、地域の中で立ち上がって、私たちと一緒に取り組んでいただける方が現れることを願ってやみません。

本事業に興味を持っていただいた方、もっと情報を知りたいと思った方、当事者として取り組んでみたい方がいらっしゃいましたら、下記「お問い合わせ先」までご一報いただけると幸いです。ご意見やご感想だけでも構いません。一緒に未来の豊かな瑞浪市づくりに取り組んでいきたいと思いますので、何卒よろしくお願いいたします。

本資料は、（一社）地域循環共生社会連携協会から交付された環境省補助事業である令和5年度（補正予算）二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地域脱炭素実現に向けた再エネの最大限導入のための計画づくり支援事業）により作成されました。

お問合せ先：瑞浪市経済部環境課（TEL：0572-68-9806／E-mail：kankyo@city.mizunami.lg.jp）